

## 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のための

### アンケート調査ご協力のお願い

平素から光市の地域福祉の推進にご理解とご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

さて、光市及び光市社会福祉協議会では、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるよう、地域に関わるすべての人たちがお互いに助け合い、支え合う「地域福祉」に取り組んでいます。

この「地域福祉」の推進を目的として、光市と光市社会福祉協議会が協働で策定しました『光市地域福祉計画・地域福祉活動計画』について、平成28年度に見直しを行うこととしております。

そこで、市民の皆様の「地域福祉」に対するご意見をこの計画に反映させるため、住民基本台帳に登録されている18歳以上の方の中から2,000名を無作為に選ばせていただき、『地域福祉に関するアンケート』を実施いたします。

お忙しいこととは存じますが、上記の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、このアンケートの調査結果は、すべて統計的に処理し、上記の目的以外に利用することは一切ありません。

平成28年 3月

光市・光市社会福祉協議会

#### 《ご記入にあたってのお願い》

1. 必ず本人（封筒の宛名の方）がお答えください。
2. アンケート用紙に直接記入してください。
3. 設問に対し、選択肢から該当するものを選び、番号を○で囲んでください。
4. 記述式の設問の場合は、（ ）内に記入してください。
5. アンケート用紙・返信用封筒には、住所・氏名の記載は不要です。

#### 【お問い合わせ先】

光市総合福祉センター（あいぱーく光）

光市福祉保健部福祉総務課 担当 海老本(えびもと)

(電話)0833-74-3000 (FAX)0833-74-3070

光市社会福祉協議会 担当 小西(こにし) (電話)0833-74-3020 (FAX)0833-74-3073

※ご記入が終わりましたら、同封の「返信用封筒（切手不要）」にすべての用紙を入れ、  
3月22日（火）までに郵便ポストへ投函してください。

地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のための住民アンケート

あなたご自身のことについておたずねします。  
該当する項目（番号）を○で囲んでください。

問1 あなたの性別を教えてください。

1. 男 2. 女

問2 あなたの年齢を教えてください。（平成28年2月末現在）

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代  
4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代  
7. 70歳代 8. 80歳以上

問3 あなたの職業を教えてください。

1. 会社員 2. 公務員  
3. 自営業（農林漁業） 4. 自営業（商工業）  
5. 専門職（開業医、弁護士、文筆家等） 6. パート、アルバイト  
7. 家事従事者 8. 学生  
9. 団体職員 10. 無職  
11. その他（ ）

問4 あなたの世帯の構成を教えてください。

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ  
3. 2世代同居（親と子等） 4. 3世代同居（親、子、孫等）  
5. 兄弟（姉妹）のみ 6. その他（ ）

問5 お住まいの地区を教えてください。

1. 牛島 2. 室積（岩屋・伊保木・五軒屋）  
3. 室積（2. 以外） 4. 光井  
5. 浅江 6. 島田  
7. 中島田 8. 上島田  
9. 三井 10. 立野・小周防  
11. 塩田 12. 三輪  
13. 岩田・岩田立野 14. 東荷

問6 光市にお住いの期間を教えてください。

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満  
3. 3年以上5年未満 4. 5年以上10年未満  
5. 10年以上20年未満 6. 20年以上

ご近所とのつながりについておたずねします。

問7 あなたは、近所の人とどの程度お付き合いをしていますか。

該当する項目（番号）一つを○で囲んでください。

1. 日頃から近所の人と相談し、助け合い、地域の行事などにも参加している
2. 気の合った人とは親しいが、それ以外は義務的・儀礼的な付き合いである
3. 地域の行事や集まりには義務的に参加している
4. 会えば挨拶を交わす程度で、誘われない限り地域の行事や集まりには参加しない
5. ほとんど付き合いはない、人付き合いは苦手のできるだけ避けている
6. その他（ ）

問8 あなたやご家族に手助けが必要となったとき、近所の人にどのような支援をしてほしいと思いますか。該当する項目（番号）すべてを○で囲んでください。

1. 安否確認の声かけ・見守り
2. 日常的な話し相手・困ったときの相談相手
3. 災害時の手助け
4. ごみ出しの手伝い
5. 買い物の手伝い
6. 通院などの外出の手伝い
7. 庭の草取り・剪定の手伝い
8. 家具や電気製品の修理・電球交換の手伝い
9. 介護を必要とする人や子どもの短時間の預かり
10. 特にない
11. その他（ ）

問9 あなたのご近所で手助けが必要な家庭があったとき、どのような支援ができると思いますか。該当する項目（番号）すべてを○で囲んでください。

1. 安否確認の声かけ・見守り
2. 日常的な話し相手・困ったときの相談相手
3. 災害時の手助け
4. ごみ出しの手伝い
5. 買い物の手伝い
6. 通院などの外出の手伝い
7. 庭の草取り・剪定の手伝い
8. 家具や電気製品の修理・電球交換の手伝い
9. 介護を必要とする人や子どもの短時間の預かり
10. 特にない
11. その他（ ）

あなたの福祉に対する考えをおたずねします。

問10 高齢者が地域で暮らしていく上で特に重要と思うものはどれですか。

該当する項目（番号）すべてを○で囲んでください。

1. 在宅での医療や介護サービス
2. 知識や経験を生かせる場所や機会
3. 社会参加や収入を得るための就労機会
4. 虐待防止についての対策の充実
5. 体を動かすことができる場所や機会
6. 日常生活の相談ができる場所
7. 地域の人とふれあえる場所や機会
8. 日中過ごせる場所の確保
9. 買い物・通院などの移動手手段の確保
10. 消費者被害や詐欺への対策の充実
11. 認知症高齢者に対する周囲の理解と協力
12. 高齢者を見守る安否確認の仕組みづくり
13. 日常生活を支援する地域の助け合いの仕組みづくり
14. 福祉サービスについての情報
15. その他（ ）

**問 1 1** 障害のある人が地域で暮らしていく上で特に重要と思うものはどれですか。

該当する項目（番号）すべてを○で囲んでください。

1. 安定して医療を受けられる体制
2. 日常生活の支援
3. 社会参加や収入を得るための就労の機会
4. 文化活動やスポーツ、レクリエーションなどの機会
5. 地域の人とふれあえる場所や機会
6. 定住できる住まいの確保
7. 自分にあつた移動手段の確保
8. バリアフリーの施設や設備の充実
9. 判断能力の不十分な方の権利を守ること
10. 虐待防止についての対策の充実
11. 日常生活全般にわたる相談を気軽にできる場所
12. 日常生活を支援する地域の助け合いの仕組みづくり
13. 障害のある人に対する周囲の理解と協力
14. その他（ ）

**問 1 2** 子どもが地域で健全に育つために、特に重要と思うものはどれですか。

該当する項目（番号）すべてを○で囲んでください。

1. 父母がともに家事・育児ができるための支援
2. 親の仕事の形態にあわせた保育施設やサービスの充実
3. 親の社会参加のための一時保育サービスの充実
4. 育児中に参加できるサークル活動やサロンの充実
5. 子どもの健康や発達に関する支援
6. 虐待防止についての対策の充実
7. 地域の子どもと大人が交流できる行事
8. 地域による見守りやあいさつ運動
9. 親同士やボランティアによる地域の助け合いの仕組みづくり
10. 子育ての不安や悩みを相談できる場所や機会
11. 学校での子どもに対する相談体制の充実
12. 思春期の子どもの相談窓口の充実
13. その他（ ）

問 1 3 健康・医療に関して、特に重要と思うものはどれですか。

該当する項目(番号) すべてを○で囲んでください。

1. 健康診断を受けやすい方法や場所の充実
2. 認知症予防など疾病や介護状態になることを未然に防ぐ「予防」の取組み
3. 食生活を改善するための調理実習や配食サービスの充実
4. 継続的に運動やスポーツができる環境づくり
5. 夜間や休日の救急・医療体制の充実
6. 地域での健康づくりを推進するボランティアの育成
7. 悩みやストレスについて相談できる場所
8. 健康相談窓口の充実
9. 健康づくり・健康の維持に関する情報
10. その他 ( )

あなたの地域における活動等(活動している、活動してみたい)をおたずねします。

問 1 4 あなたは、地域での助け合いやボランティア活動等に参加していますか。

該当する項目(番号) 一つを○で囲んでください。

ボランティア活動につきましては、「自主的に参加する活動」のことであり、「強制的・義務的な活動」は含まないものとしてご回答ください。

1. 参加している(近いうちに参加を予定している人を含む) → 問 1 5 へ
2. 参加していない(以前参加していた人を含む) → 問 1 6、問 1 7 へ

【問 1 4 で 1. と答えられた方におたずねします】

問 1 5 あなたは地域での助け合いやボランティア活動にどの程度参加していますか。

該当する項目(番号) 一つを○で囲んでください。

1. 月に1～2回くらい参加している(参加できる)
2. 毎週特定の曜日に参加している(参加できる)
3. ほぼ毎日、参加している(参加できる)
4. 日時や頻度は特に決めず、余裕があるときに参加している(参加したい)
5. その他 ( )

【問 1 4 で 2. と答えられた方におたずねします】

問 1 6 地域での助け合いやボランティア活動に参加したことがない(今は参加していない)のはなぜですか。該当する項目(番号) すべてを○で囲んでください。

1. 何をしたら良いのか分からないため
2. 人付き合いが苦手なため
3. 活動に意義を見い出せないため
4. 責任がかかるのが負担だから
5. 時間的にも精神的にも余裕がないため
6. 自分の時間は自分の休養や趣味、家族のために使いたいから
7. 知識や経験がなく、人の役に立てるとは思えないため
8. その他 ( )

【問14で2.と答えられた方におたずねします】

問17 どのようになれば地域での助け合いやボランティア活動に参加しても良いと思いますか。該当する項目(番号) すべてを○で囲んでください。

1. 自分自身の時間的余裕ができる
2. 自分自身の金銭的余裕ができる
3. 地域での活動の拠点がある
4. 家庭で活動に対する理解がある
5. 職場で活動に対する理解がある
6. 一緒に参加する人がいる
7. ボランティア休暇等活動等への支援制度がある
8. ボランティア活動等の紹介をしてもらえる
9. 参加したくない
10. その他 ( )

問18 本市では、平成27年10月から介護施設等でボランティア活動を行うと換金可能なポイントが付与される「介護支援ボランティアポイント事業(ふれ愛ポイント事業)」を開始しましたが、ご存知ですか。

該当する項目(番号)を○で囲んでください。

1. 知っている
2. 名前は聞いたことがある
3. 知らない

地域福祉についておたずねします。

問19 地域福祉の推進を図るために諸活動を行っている「光市社会福祉協議会」をご存知ですか。該当する項目(番号) 一つを○で囲んでください。

1. 名前・活動を知っている →問20へ
2. 名前のみ知っている
3. 名前も活動も知らない

【問19で1.と答えられた方におたずねします】

問20 光市社会福祉協議会のどのような活動をご存知ですか。

該当する項目(番号) すべてを○で囲んでください。

1. 高齢者見守り活動
2. ふれあい・いきいきサロン活動の支援
3. 各種相談の受付(無料法律相談等)
4. 一人暮らし高齢者への給食サービス
5. 福祉員活動
6. 地域福祉権利擁護事業(金銭管理等)
7. ボランティア活動の支援
8. にこにこサービス(家事支援サービス)
9. 福祉用具(車椅子等)の貸出
10. 寄付の受付(善意銀行、共同募金等)
11. 社協だより(年6回)の発行
12. ふれあい健康フェスティバルの開催
13. 介護関連事業
14. チャリティー行事(バザー・ゴルフ等)
15. その他 ( )

問21 市内の各地区(8地区)で地域福祉活動を行っている「地区社会福祉協議会」をご存知ですか。該当する項目(番号) 一つを○で囲んでください。

1. 名前・活動を知っている
2. 名前のみ知っている
3. 名前も活動も知らない

問 2 2 地域福祉を推進するために、あなた自身の役割として重要だと思われるものは何ですか。該当する項目（番号）すべてを○で囲んでください。

1. 住民同士の助け合いの意識の向上
2. 家族以外の人で、身近に困りごとなどを相談できる人を増やす
3. 情報が集まる場をつくる
4. 住民同士が話し合いの機会をつくる
5. ボランティアや地域で活動する人を増やす
6. 特になし
7. その他（ )

問 2 3 地域の助け合いとプライバシーの開示について、あなたの考えに近いのはどれですか。該当する項目（番号）一つを○で囲んでください。

1. 地域の助け合いに必要なら、積極的にプライバシー情報を地域に開示する
2. 地域の助け合いに必要なプライバシー情報のみ地域に開示する
3. 地域の助け合いは参加したいが、プライバシーが守られるか不安がある
4. プライバシー情報は地域に知られたくないので、地域の助け合いには参加したくない

問 2 4 地域福祉を推進するために、行政の役割として重要だと思われるものは何ですか。該当する項目（番号）すべてを○で囲んでください。

1. 地域における福祉サービスの向上を図る
2. 福祉に関するわかりやすい情報の提供
3. 福祉活動への資金的な支援
4. 地域活動などを行う拠点の確保
5. 地域で活躍されている人や団体等の連携づくりの支援
6. お互いに助け合うという意識の醸成
7. 福祉活動の意義と重要性をもっとお知らせする
8. 福祉活動に携わる人の育成や支援する人を配置する
9. 個人の趣味や活動を活かせる場所の提供
10. 困っている人を早く発見し、支援できる仕組みづくり
11. その他（ )

問 2 5 地域福祉を推進するために、社会福祉協議会や社会福祉施設（特別養護老人ホーム、障害者支援施設、保育所等）の役割として重要だと思われるものは何ですか。該当する項目（番号）すべてを○で囲んでください。

1. 活動内容の積極的なアピール
2. 専門職員などの人材育成や確保
3. サービスの質の向上
4. 気軽に利用できるサービスの提供
5. 住民からの信頼の確保に努める
6. 利用しやすい施設などの充実を図る
7. 地域に開かれたサービスを行い、地域との密接な連携を図る
8. その他（ )

その他

問26 あなたは生活上の問題について助言や手助けが欲しいときに誰に相談していますか。該当する項目(番号) すべてを○で囲んでください。

1. 家族や親族
2. 友人や知人
3. 同じ悩みや問題を持つ仲間
4. 自治会や近所の住民
5. 民生委員・児童委員
6. ボランティア団体やNPO団体
7. 市・地域包括支援センター等の行政機関
8. 市社会福祉協議会や地区社会福祉協議会
9. 社会福祉法人などの民間福祉団体
10. 地元の福祉関連事業者
11. 誰にも相談しない
12. その他 ( )

問27 災害が起こった時に不安に思うことはどれですか。

該当する項目(番号) すべてを○で囲んでください。

1. 災害が迫っているときの適切な情報
2. 災害時に安否確認や避難支援に来てくれる人の有無
3. 自宅に災害が迫っているときの避難場所
4. 災害時の炊き出しや後片付け、その他助け合いの活動など
5. 災害後の生活の再建・被害の補てん
6. その他 ( )

問28 災害時に避難するとき、誰に手助けをお願いしますか。

該当する項目(番号) 一つを○で囲んでください。

1. 家族や親族
2. 近所の住民
3. 知人や友人
4. 自治会役員
5. 民生委員・児童委員
6. 消防団や自主防災組織
7. ボランティア団体やNPO団体
8. 市をはじめとした行政機関
9. 頼む人がいない
10. 手助けは要らない
11. その他 ( )

最後に、福祉に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

同封の「返信用封筒(切手不要)」にすべての用紙を入れて、3月22日(火)までに郵便ポストへ投函いただきますようお願いいたします。